

国立吉備青少年自然の家にて、C1 宿泊研修が行われました。

まずはアクティビティ(カッター訓練・ボルダリング・ロープワーク)です。カッター訓練は各艇の掛け声にオリジナリティがあふれていました。



ロープワークは災害時にも役に立つ生活の知恵ということもあり、試行錯誤しながら身につけていきました。ボルダリングでは友達の身軽さを目の当たりにして驚きました。



夕食後のキャンプファイヤーは、生徒たち主催です。実行委員会が知恵を絞った企画で盛り上がりました。火の女神様からは思い出の冠が各クラスに授けられました。





2日目は野外炊事です。火起こし、道具の準備から実際の調理・片付けと、各班分担して取り組みました。起こした火が消えてしまっても、ご飯がハードめのおこげでも、にんじんが生煮えでタマネギが焦げていても、みんなで作ったことは美味しい思い出になりました。



およそ2日間、普段よりも長い時間友達と一緒に過ごして、さまざまな発見をしました。集団としての在り方、自ら果たすべき役割の自覚など、今後の学校生活の基礎となる体験ができました。これを機にひとまわり大きく成長してほしいと思います。